



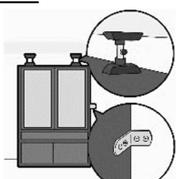
『阪神・淡路大震災』から30年

— 大切な命を守るため、今すぐできることを考え行動しましょう —

多くの犠牲者と被害をもたらした地震から30年が経過します。あの未曾有の災害を忘れず教訓とし、改めて『防災・減災』について考え行動しましょう！



できていますか？ 地震対策！

家の中の地震対策	非常持ち出し品の準備
<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 家具をL字金具やつっぱり棒で固定 <input type="checkbox"/> 窓ガラスに飛散防止フィルムを貼る <input type="checkbox"/> 部屋の中を整理整頓する <input type="checkbox"/> スリッパを用意する 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 飲料水、食料 <input type="checkbox"/> 携帯トイレ <input type="checkbox"/> 救急用品 (常備薬、絆創膏など) <input type="checkbox"/> 情報収集用品 (ラジオ、予備バッテリー) 
避難経路の確認	家屋等の地震対策
<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 防災マップで危険箇所の確認 <input type="checkbox"/> 連絡手段や集合場所の確認 <input type="checkbox"/> 避難場所の把握 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 家屋の倒壊を防ぐため、外壁等の点検を行う。 <input type="checkbox"/> 耐震診断を受ける 



地震が起こったら・・・

 <p>机の下などにもぐり自分の身を守り、ゆれがおさまるのを待つ！</p>	 <p>ゆれがおさまった後で、コンロなど火の始末をする！</p>	 <p>ドアや窓をあけて避難経路を確保し、次の余震に備える！</p>	 <p>あわてて家の外へ飛び出すと落下物により負傷するので注意！</p>
---	---	--	---

まずは、自分や家族の身を守ることが最優先！

⚠ 火災が多発！あぜ焼き・草焼きに注意！



毎年、田んぼや畑での草焼き等の火が周囲に燃え広がる「その他火災」が多数発生しています。
火災を起こさないために、次のことに注意してください。

草焼き等からの火災を防ぐ5つのポイント

1



風が強い時は焼却を中止し、日を改める。

2



一度に広範囲を行わず、少しずつ分けて行う

3



1人で行わず、
多人数で行う

4



消火の準備をしておく



絶対に
守ってね！

5



山や森林の近くでは
行わない



【お願い】あぜ焼き、草焼きを行う際には、火災予防条例により事前に消防署への「届出」が必要です。

◆ 消防マメ知識 ◆



家で出たごみは庭で燃やしていいの？



廃棄物の焼却は廃棄物処理法という法律で禁止されています。しかし、宗教上の行事やたき火などの軽微なもの、農業や林業を営むためにやむを得ないものは例外として認められています。



◆ 市民の方からのギモン・質問を受付中!!メール、ハガキ等で消防署まで!

【発行元】〒675-1378 小野市王子町 809 小野市消防本部 予防課

☎ 63-0119(代表) ✉ syobo@city.ono.hyogo.jp

